

平成29年度 哲学科 AO 入学試験

第1次選考 レポート課題

受験生のみなさんは、日々、勉強に励んでいることでしょうか。では、勉強することにはどんな意味があるのでしょうか。こんなことをたずねると、みなさんからひんしゆくを買ってしまうかもしれません。「そんなことは言うまでもないよ。希望の大学に入るために、頑張っ勉強しているんだ。」 そうすると、勉強することの意味は、志望大学に入るという「目的」によって与えられ、そして、勉強することは、その目的を実現するための「手段」であり、「過程」だということになります。

けれども、別の考え方もあるのではないのでしょうか。「私は大学に合格するために勉強しているわけではないよ。何かを知り、学ぶということ、そのこと自体が楽しいんだ。新しい英単語を覚えたり、数学の定理の証明ができるようになったりする。これが嬉しいんだな。大学合格とか他の何かの目的を実現するための手段として、勉強に取り組んでいるわけではなく、勉強すること自体に意味を感じているんだ。」

もしかすると、勉強することの意味というのは、二者択一ではないのかもしれませんが。つまり、目的（例えば、大学合格）を達成するための手段として意味があるか、あるいは、勉強すること自体にすでに意味があるかのいずれかだというわけではない。勉強にはその両方の意味がある。私は目的を達成しなければならない（大学に合格しなければならない）から勉強するし、また、何かを学ぶのが楽しいから勉強するのだ、と。

これまでは、勉強することの意味を考えてきました。もちろん、私たちが行っているのは勉強だけではありません。家庭生活を営んだり、友達づきあいをしたり、旅行をしたり、スポーツをやったり、といろいろです。私たちはいろいろなことをやって、それぞれの人生を形づくっていきます。それでは広く、人生の意味、生きることの意味とは何でしょうか。人生についても、その意味は何か最終目的のようなものによって与えられ、日々の営みはその目的を実現するための手段、過程だと位置づけられるのでしょうか。あるいは、日々生きていることそのこと自体にすでに意味があるのでしょうか。あるいはまた、人生にはその両方の意味があるのでしょうか。人生の意味、生きることの意味について、あなたの考えを1,600字以内で述べなさい。